

災害対策用機械の実演演習を行いました

◆実施日：平成23年 6月29日（水） 16：00～16：40

◆場 所：甲府市西下条地先（荒川左岸河川敷）

◆参加者：合計55名

笛吹川沿川の自治体（山梨県、甲府市、中央市、山梨市、昭和町）31名
建設業関係者24名

甲府河川国道事務所では、**照明車・排水ポンプ車・衛星通信車・対策本部車・衛星小型画像伝送装置**等の災害対策用機械を保有し、災害時には自治体の要請に応じ災害対策機械の派遣を行っています。

自治体との連携を目的として「災害対策用機械の実演演習」を実施しました。

<演習次第>

16：00 甲府河川国道事務所長あいさつ

16：05 機械操作実演

16：30 意見・感想について
宮島雅展甲府市長
田中久雄中央市長
角野幹男昭和町長

16：40 終了



対策本部車内

↑左から田中中央市長、宮島甲府市長、角野昭和町長、塚本調査第一課長



排水ポンプ車の稼働

↑排水ポンプ車で使用している水中ポンプです。女性でも持ち上げることができます。



照明車



対策本部車

↑事務所長あいさつ



衛星通信車

マスコミ（山梨日日新聞）による取材も入り、新聞記事で演習の様子が紹介されました。

今後も、同様の訓練を他地域で実施する予定です。